

茶道教室を行いました



姿勢を正して、いただきます



講師の先生と御挨拶

今年度も、講師の先生方をお呼びして、茶道教室を行っています。知的障害教育部門の全児童・生徒、視覚障害教育部門の中学部の生徒が、体験を行いました。

久我山青光学園には、茶道を行うための「作法室」という教室があります。入室の際には、講師の先生と正座で御挨拶してから、入室します。初めに、練り切りという和菓子を食べました。楊枝で一口サイズに切り、美味しくいただきました。

次に、抹茶を飲みました。両手で器をしっかりと持ち、姿勢を正していたできました。

和室の雰囲気、ふさわしい態度で、学習に臨むことができました。日本の伝統文化に触れる経験を、今後積み重ねていきます。